

快感イニベルシオン

私だけイクなんて許しません！



ジャンル

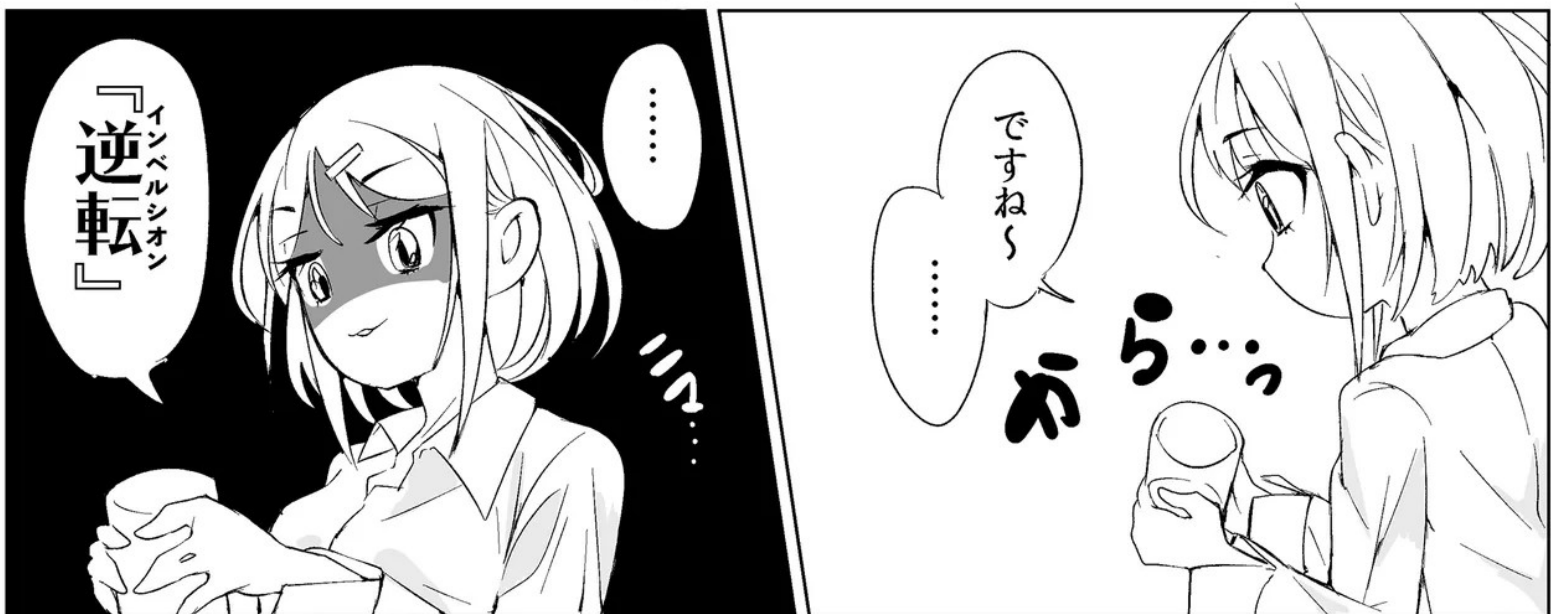
百合×潮吹き

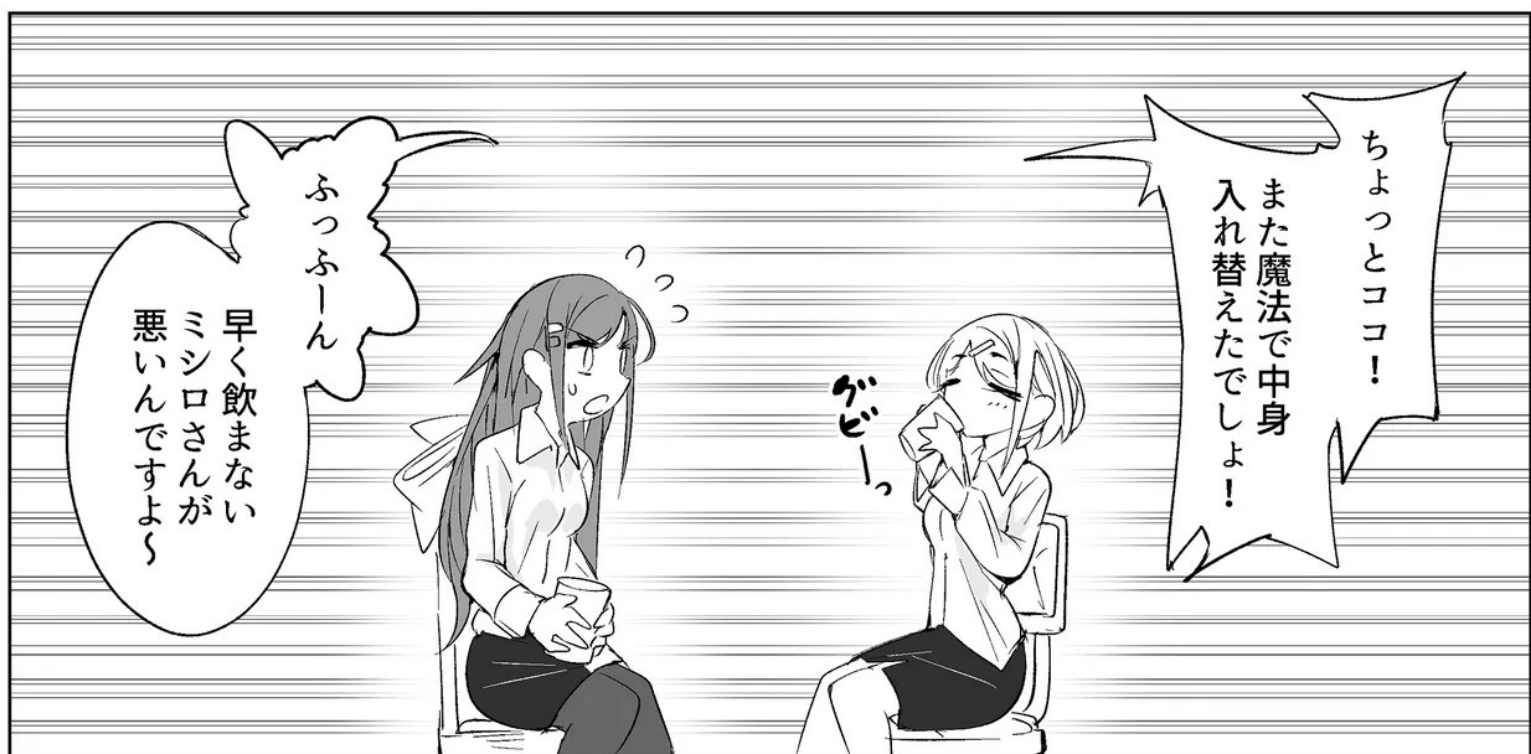
ADULT ONLY

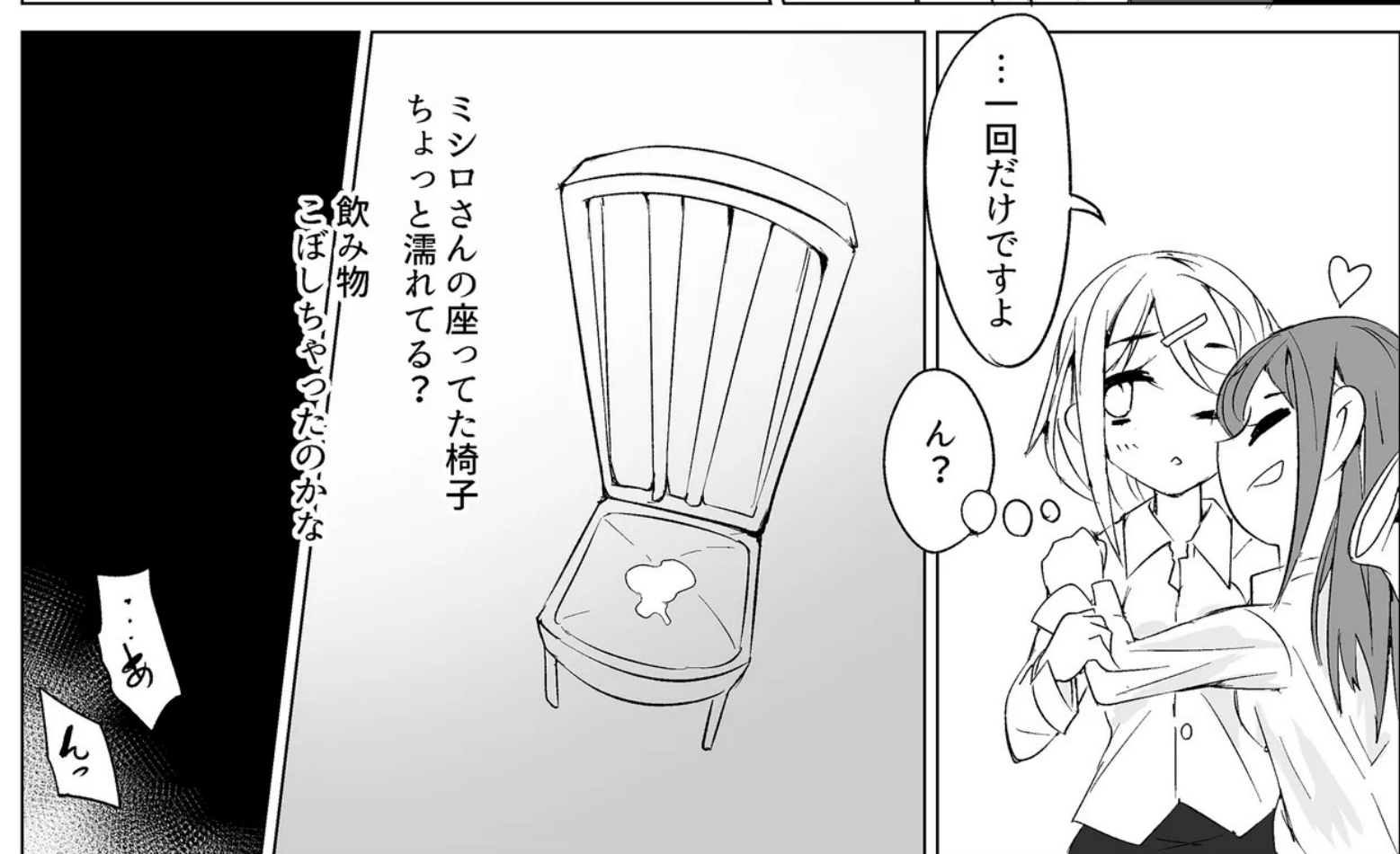
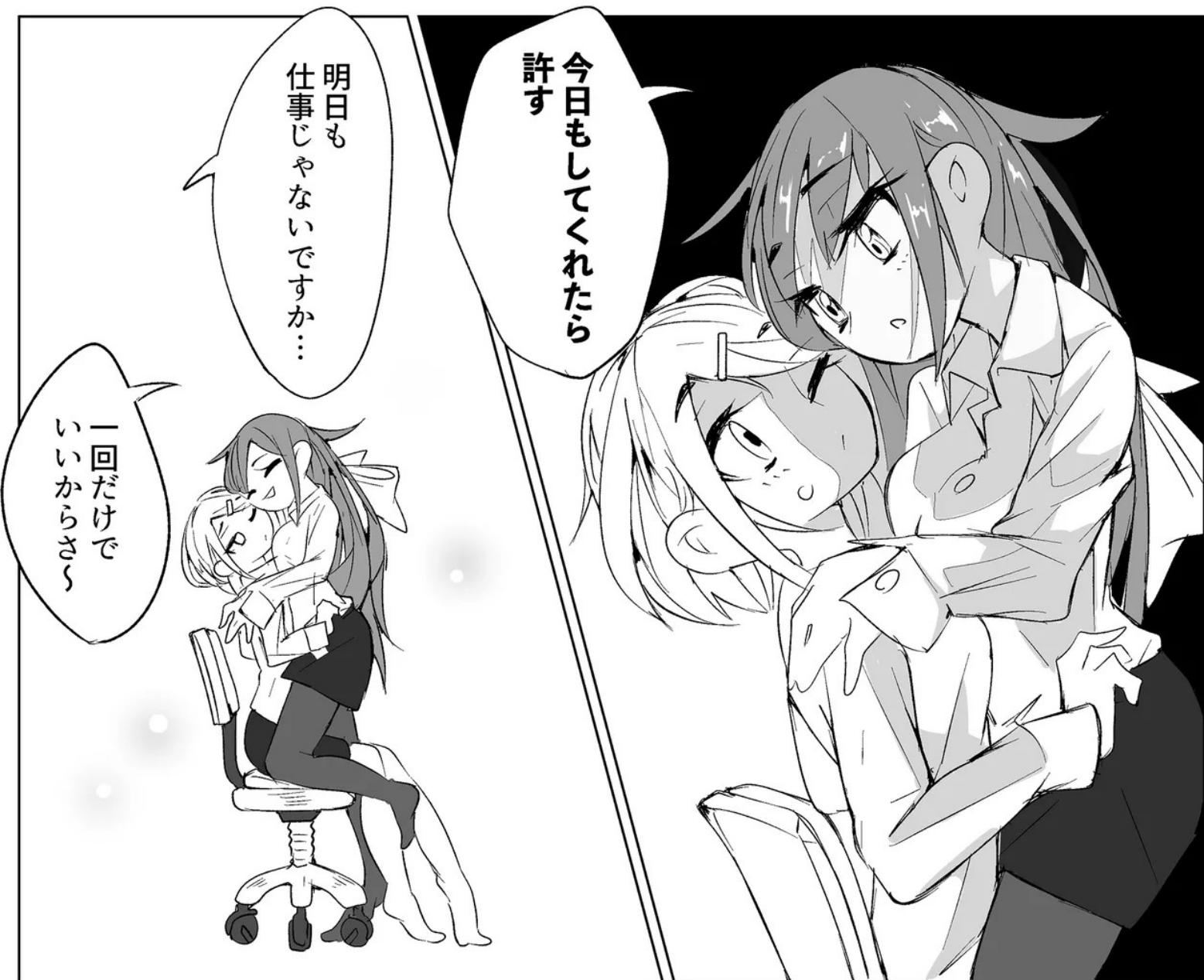
R18

presented by
Kento Okayama















ずっと前から

私の方が
イってたの♡





あ……ぐっ……？
がくれ
がくれ

ココ
自分がイってることに
気が付いてないの？



おっ！
おっ！



私の……イッた分が
一気に来るから
覚悟して……ね

はっ

はっ



ミシロさん……
ダメ……来る……
く……る……っ

私もイクっ……
ココのイッた分で
イク……っ



























あふれちゃっ







ピン

あ

ピン

ピン

あ

ピン

また
イキます...

ガク

ピン

ガク

ピン





今日こそは私が
ゴローさんを
気持ち良くさせます！

えゝ本当？
嬉しいなゝ



ゴ
チュ
V

グ
チュ
レ

グシィアアアレ

クマ

バグ

かん

ガ
ン
レ





エッチしたい？

いいけど
テスト勉強が先だよ
数学苦手でしょ？

どうしてこういう時だけ
早く終わるのっ…

ドゥー
ドゥー
ドゥー

おっ

バ
バ
バ

バ
バ
バ

まだ…
まだ…
まだ…

バ
バ
バ

バ
バ
バ





ううゝ…
もうダメ…潮吹く…

トイン

は？
透明になれる薬を作った？

また変なもの作って…
何に使うんだか…

もう少しで行く…から
先に帰ってて！

もうダメ…
友達に見られながら
イクっ…



ATOOGAKI



KENTOです。

今回で6冊目のオリジナル本となりました。
本誌を手にとってくださり誠にありがとうございます！

さて今回も「潮吹き」の描写を多くしたが、僕が潮吹きを多用しているのには明確な理由がある。
それは、女の子の「絶頂感」を表現するためだ。

絶頂感とは、簡単に言えば「女の子がイってるかどうか」の指標だが、実際にはイかなくても潮は吹くものだ。「イク＝潮吹き」ではない。

ではなぜ女の子の潮吹きは、読者に「絶頂感」を感じさせられるのか。
それは、体液の噴射が「男性の射精」と同じように見えるからだ。

基本的に男性の射精はイクことで起こるものだから、「イク＝射精」と考えられる。
つまり、「体液が勢よく噴出する」ことが、「絶頂感」を表現するのに大切なのだ。

以前、百合系の実写映画を鑑賞した時、女の子二人の絶頂シーンがあった。そこでは、女の子が「絶頂した」表現を分かりやすくするため、潮吹きの描写を行っていた。

ビジュアルで分かりやすい女の子がイった表現として「潮吹き」の描写は、とても大切なのだ。

エッチな漫画を描くのはとても楽しい。なぜなら、「エッチなシーン」をモチベーションとして絵を描くことができるからだ。

日常シーンは漫画において必須だが、僕からしたらそんなシーンをずっと書くのは精神的に疲れてしまう。それでも、完成まで描き進められるのは、「このページが終われば、エッチなシーンを描ける！！」という動機があるから。

作者にとって一番大事なものは、「素晴らしい作品」を作ることじゃない。「作品を完成させて読者の手に届けること」なのだ。

作者が飽きてしまえば、読者の手に届くことは一生ないのだから。

presented by
KENTO OKAYAMA

お問い合わせ & 感想

★E-mail
kentookayama145@gmail.com

★ウェブサイト
<https://kentookayama.jimdofree.com/>

★その他は、「KENTO OKAYAMA」で検索！



pixiv



twitter